

技術・家庭科(家庭分野)

第1学年の学習内容とねらい

家庭科分野の目標

実践的・体験的な学習活動を通して生活の自立に必要な衣食住に関する基礎的な知識と技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てることをねらいとしている。

評価の観点・方法

①関心・意欲・態度

生活や技術について関心を持ち生活を充実向上するために進んで実践しようとする。

- ・授業の用意
- ・授業中の態度
- ・提出物の提出状況
- ・ノートの内容
- ・レポート等の内容

②工夫・創造

生活について見直し、課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し創造する。

- ・レポート、ノートの内容
- ・発言内容
- ・作業の進め方
- ・定期テストの工夫創造を問う問題

③技能

生活に必要な基礎的な技術を身に付けている。

- ・作業の取り組み
- ・作品
- ・レポート、ノートの内容
- ・定期テストの技能を問う問題

④知識

生活や技術に関する基礎的な事項や生活と技術とのかかわりについて理解し、知識を身につけている。

- ・テスト
- ・作業への取り組み

月	学習する内容	学習のねらい
4 5	ガイダンス わたしたちの家族・ 家庭と地域	・小学校での学習を振り返り3年間の家庭科の授業内容を知る。 ・家族について考える ・自分の成長と家族の関係を考える。
6	日常着の活用	・保健衛生面と社会生活面から衣服の役割を知り、目的に応じた着用の工夫ができるようにする。 ・自分らしさを表現する着方を考える。 ・衣服を計画的に活用することの必要性を理解し、適切な選択ができるようにする。
7	日常着の手入れ	・衣服の取り扱い表示の意味を理解し、適切な手入れ方法を選択することができる。 ・手入れの必要性和一般的な手入れ方法を知る。 ・家庭での洗濯実践を行う。
9 10 11 12 1	布を用いた物の製作	・衣服の補修に必要な技能を用いて、ブックカバーを製作する。 ・なみ縫い ・まつり縫い ・ミシン縫い ・ボタンつけ ・スナップつけ ・アイロンかけ などを行う。
2	住まいのはたらき	・住まいの基本的な機能を理解し、快適な住まい方を工夫できるようにする。
3	健康で安全な住まい	・家庭内事故の防ぎ方や、自然災害への備えとしての安全な住まい方の工夫ができるようにする。
	住まいと地域	・室内の空気調節や騒音の防止の工夫ができるようにする。

特色ある学習

- ・製作などの実習や実験、観察、調査・研究など、それぞれの特徴を生かした適切な実践的・体験的な学習活動を行います。
- ・生徒自らが課題を発見したり、意欲をもって追求したり、解決のための方策を探るなどの学習を繰り返し行います。
- ・家庭分野では、針やミシンなどを取り扱って実習するため、安全の保持に十分留意するとともに、安全な行動を進んでできるようにします。

技術・家庭科(家庭分野)

第2学年の学習内容とねらい

家庭科分野の目標

実践的・体験的な学習活動を通して生活の自立に必要な衣食住に関する基礎的な知識と技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てることをねらいとしている。

評価の観点・方法

①関心・意欲・態度

生活や技術について関心を持ち生活を充実向上するために進んで実践しようとする。

- ・授業の用意
- ・授業中の態度
- ・提出物の提出状況
- ・ノートの内容
- ・レポート等の内容

②工夫・創造

生活について見直し、課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し創造する。

- ・レポート、ノートの内容
- ・発言内容
- ・作業の進め方
- ・定期テストの工夫創造を問う問題

③技能

生活に必要な基礎的な技術を身に付けている。

- ・レポート、ノートの内容
- ・定期テストの技能を問う問題

④知識

生活や技術に関する基礎的な事項や生活と技術とのかかわりについて理解し、知識を身につけている。

- ・テスト
- ・作業への取り組み

月	学習する内容	学習のねらい
4 5	健康と食生活	・生活のなかで食事が果たす役割や、健康と食事とのかわりについて知る。 ・栄養素の種類とはたらきを知り、中学生の時期の栄養の特徴について考える。
6 7	食品の選択と保存	・食品の栄養的特質を知る。 ・生鮮食品と加工食品の特徴を知り、食品の用途に応じ適切に選択できるようにする。 ・食品の特徴、食品の表示、食品添加物の種類や用途を知り、食品の用途に応じ適切に選択できるようにする。
8 9 10	調理をしよう	・食事の役割や中学生の時期の食事の大切さについて確認しながら、自分の生活をふりかえり、自分の食生活をよりよいものにしていくためにはどうすればよいかを考える。 ・調理用具の正しい使い方を知り、安全に使うことができる。 ・食生活の安全と衛生に留意し、食品や調理用具を適切に管理できる。 ・食品の調理上の性質を理解し、簡単な日常食の調理ができる。 ・環境や資源に配慮した調理作業ができる。
11 12 1	地域の食材と食文化 食生活の課題と実践	・実習した調理を家庭でも実践・応用しようとする。 ・日本の食文化にかかわる行事食や郷土料理の意義が分かり、日常生活に生かす工夫ができる。 ・地域の食材を生かした調理ができる。 ・自分の食生活をふり返り、課題に気づき、解決方法を考える。
2 3	家庭生活と消費 商品の選択と購入 よりよい消費生活のために 環境に配慮した消費生活	・消費生活のしくみについて理解する。 ・商品購入のプロセスや購入方法と支払い方法について理解する。 ・契約と消費生活のトラブル、消費者を支える仕組みについて理解する。 ・自分の生活がもたらすごみ問題の内容を知り、ごみ削減のための商品の選択・購入ができるようにする。 ・居住地域のゴミの分別と回収方法を知り、正しい分別ができるようにする。 ・水の汚染や水不足などについて知る。 ・環境や資源に配慮した生活の工夫ができ、実践できるようにする。

特色ある学習

- ・調理などの実習や実験、観察、調査・研究など、それぞれの特徴を生かした適切な実践的・体験的な学習活動を行います。
- ・生徒自らが課題を発見したり、意欲をもって追求したり、解決のための方策を探るなどの学習を繰り返し行います。
- ・家庭分野では、包丁やガスなどを取り扱って実習するため、安全の保持に十分留意するとともに、安全な行動を進んでできるようにします。

技術・家庭科(家庭分野)

第3学年の学習内容とねらい

家庭科分野の目標

実践的・体験的な学習活動を通して生活の自立に必要な衣食住に関する基礎的な知識と技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てることをねらいとしている。

評価の観点・方法

①関心・意欲・態度

生活や技術について関心を持ち生活を充実向上するために進んで実践しようとする。

- ・授業の用意
- ・授業中の態度
- ・提出物の提出状況
- ・ノートの内容
- ・レポート等の内容

②工夫・創造

生活について見直し、課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し創造する。

- ・レポート、ノートの内容
- ・発言内容
- ・作業の進め方
- ・定期テストの工夫創造を問う問題

③技能

生活に必要な基礎的な技術を身に付けている。

- ・作業の取り組み
- ・作品
- ・レポート、ノートの内容
- ・定期テストの技能を問う問題

④知識

生活や技術に関する基礎的な事項や生活と技術とのかかわりについて理解し、知識を身につけている。

- ・テスト
- ・作業への取り組み

	学習する内容	学習のねらい
4 5 6 7 8	幼児の生活と遊び	・自分の成長と家族、家庭生活のかかわりについて考える。 ・幼児の体、運動機能の発達の特徴を理解する。 ・幼児の心の発達の特徴を理解する。 ・幼児期に基本的な生活習慣を身につけることの必要性を理解する。 ・幼児にとっての遊びの意義を考え、遊びは心身の発達にとって大きな意義があることを理解する。 ・身近な材料を用いて、幼児の発達段階に合ったおもちゃを考え、製作することができる。
9 10 11	幼児とのふれ合い	・製作したおもちゃを使って、幼児とふれあうことができる。 ・子どもの成長のための家族や地域の役割を考える。
12	これからのわたしと家族	・家族との関わりに関心を持ち、家族関係をよりよくする方法を考える。
1	家庭生活と消費商品の選択と購入	・消費生活のしくみについて理解する。 ・商品購入のプロセスや購入方法と支払い方法について理解する。
2	よりよい消費生活のために環境に配慮した消費生活	・契約と消費生活のトラブル、消費者を支える仕組みについて理解する。 ・自分の生活がもたらすごみ問題の内容を知り、ごみ削減のための商品の選択・購入ができるようにする。 ・居住地域のゴミの分別と回収方法を知り、正しい分別ができるようにする。 ・水の汚染や水不足などについて知る。 ・環境や資源に配慮した生活の工夫ができ、実践できるようにする。

特色ある学習

- ・製作などの実習や実験、調査・研究など、それぞれの特徴を生かした適切な実践的・体験的な学習活動を行います。
- ・生徒自らが課題を発見したり、意欲をもって追求したり、解決のための方策を探るなどの学習を繰り返し行います。
- ・家庭分野では、包丁やガスなどを取り扱って実習するため、安全の保持に十分留意するとともに、安全な行動を進んでできるようにします。